

# 手話言語を獲得・習得する子どもの力

## 研究プロジェクト

### ～中間報告～

#### 企画主旨

NPOこめっこでは、大阪で実施されている乳幼児期手話言語獲得支援事業「こめっこ」を舞台に、2020年より大阪府と連携協力しながら「手話言語を獲得・習得する子どもの力研究プロジェクト」（日本財団助成事業）を進めてきました。

今年度のシンポジウム（第Ⅱ部 パネルディスカッション）では、話題提供として、心理発達、言語獲得、学習能力（理解力・思考力）、脳科学の各研究分野から中間報告を行います。そして、指定討論者として、聴覚障害特別支援教育の専門家お二人にご登壇いただき、ディスカッションを展開します。

尚、第Ⅰ部では、「こめっこ活動」「こめっこ研究」の紹介、昨年度に続く「参加ご家族の声Part2」を事前配信にてお届けします。皆さまのご参加をお待ちしています。

#### 第Ⅰ部

#### 事前配信

2024年1月15日(月)～2024年2月10日(土)12:00まで

事前に配信する動画視聴（オンデマンド配信）

- こめっこの紹介（2021年度報告の再配信）
- こめっこ研究について（2022年度報告の再配信）
- こめっこ参加ご家族の声 Part2

#### 第Ⅱ部

#### パネルディスカッション

2024年2月10日(土) 13:00～16:30

Zoomを使ったオンライン開催

- 話題提供 詳細は内ページをご覧ください
- 指定討論
  - ・「コミュニケーション支援」の視点から 松崎 丈 氏
  - ・「コーダ（CODA：Children of Deaf Adults）」の視点から 中島 武史 氏
- ディスカッション



松崎 丈 氏

宮城教育大学  
教育学部特別支援教育専攻  
聴覚・言語障害教育コース  
教授



中島 武史 氏

兵庫教育大学  
特別支援教育専攻  
障害科学コース  
講師

## 参加無料

手話通訳・字幕あり

#### 申込方法

下記いずれかの方法  
でお申込みください



・申込フォーム：QRコード

・申込フォーム：こめっこHPより  
<https://www.comekko.com>

・FAX:

06-6748-0089

参加申込書(最終頁)にご記入の上、  
FAXにてお送りください

・E-mail:

[symposium@comekko.org](mailto:symposium@comekko.org)

氏名(ふりがな)、メールアドレス、  
TEL(FAX)番号、所属先、職種  
(あるいは立場)をご記入の上、  
お送りください

申込締切

2024年2月3日(土)

\*「こめっこ」はNPOこめっこの登録商標です\*

### ～ 中間報告 ～

#### 第Ⅰ部 事前配信

-オンデマンド-

- ◆ 主催者挨拶 オリエンテーション 物井 明子 (NPOこめっこ 代表理事)
- こめっこの紹介 (2021年度報告の再配信)
- こめっこ研究について (2022年度報告の再配信)
- こめっこ参加ご家族の声 Part2

#### 第Ⅱ部 パネルディスカッション

-Zoomを使ったオンライン開催-

2024年 2月10日 (土) 13:00～16:30

12:30～13:00 参加者は指定のZoomに入室してください

13:00～16:30 パネルディスカッション

\*途中休憩を挟みます

コーディネーター：河崎 佳子・久保沢 寛 (NPOこめっこ 常務理事)

#### ● 話題提供

～こめっこ研究・各分野からの報告～

- ① 心理発達分野 河崎 佳子
- ② 言語獲得分野 武居 渡 氏
- ③ 学習能力 (理解) 分野 久保沢 寛
- ④ 学習能力 (思考) 分野 酒井 邦嘉 氏
- ⑤ 言語脳科学分野 酒井 邦嘉 氏
- ⑥ 事例報告 中尾 恵弥子  
(NPOこめっこ 副代表理事)



酒井 邦嘉 氏

東京大学大学院  
総合文化研究科  
教授



武居 渡 氏

金沢大学  
人間社会研究域  
学校教育系  
教授



河崎 佳子

神戸大学大学院  
人間発達環境学  
研究科 教授  
NPOこめっこ  
スーパーバイザー

#### ● 指定討論

- 1. 「コミュニケーション支援」の視点から 松崎 丈 氏  
宮城教育大学 教育学部特別支援教育専攻 聴覚・言語障害教育コース 教授
- 2. 「コーダ (CODA: Children of Deaf Adults)」の視点から 中島 武史 氏  
兵庫教育大学 特別支援教育専攻 障害科学コース 講師

#### ● ディスカッション

## 言語脳科学・学習能力（思考力）分野 代表 酒井 邦嘉

手話を第一言語として概念獲得する環境にある子どもを対象に、言語理解に基づく概念や自然法則を把握する力や、時間や空間の変化などを推論する力を調査することにより、手話で育つ子どもたちの評価法や教育環境の改善に繋げていきます。

就学前児や小学生を対象に、要素間の法則性や関係性の発見、数量感覚等の思考力を測る問題を作成し、言語を通してさらに複雑な概念を獲得し、そこから思考の深まりにつなげていくかについて、各個人の手話や日本語の獲得進度を指標として比較検討します。また、問題を解いている最中の脳活動をMRI装置で検出するため、大人と子ども（小学校高学年以上）を対象として、言語野を中心とした脳機能の定量的な解析を行う予定です。



## 学習能力（理解力）分野 代表 武居 渡・河崎 佳子

手話言語を獲得・習得して育つ子どもたちの理解力を明らかにするために、手話劇や手話モノログを題材にしたテストバッテリーを作成しました。

質問紙とインタビューを併用して実施し、記憶、知識、理解の発達的变化を評価します。



## 言語獲得分野 代表 武居 渡

こめっこにきている子どもたちの手話言語力と日本語力を縦断的に評価し、その成長を追跡しています。

手話の文法力と語彙力を測るために「日本手話文法理解テスト」と「手話語彙流暢性検査」を、言語を使って他者と適切にやりとりする力を評価するために「質問応答関係検査」を、年に1回ずつ行っています。同時に、手話を獲得して育つ子どもたちの日本語力についても、文法力（J-COSS）や語彙力（絵画語彙発達検査）を用いて検証していきます。



## 心理発達（人格形成）分野 代表 河崎 佳子 （研究統括責任者）

こめっこが支援する子どもたちの心理発達を、情緒、認知、コミュニケーションなど複数のラインから捉える縦断的研究を、観察、インタビュー、検査によって行っています。

日本手話での実施を検討した上で、「津守・稲毛式乳幼児精神発達診断」（3歳までは半年に1回、以降は年1回）と「K式発達検査」（概ね2歳以上を対象に年1回）を行っています。また「心の理論」課題の日本手話劇版を作成し、4～5歳以上を対象に施行しています。今後さらに、小学生高学年を対象に性格検査等を織り込んでいきます。



## ■ ご視聴・ご参加される方へ

### 【第 I 部】

- ・参加申込者には、動画視聴用のURL及びパスワードを事前に連絡いたします。
- ・事前に配信する動画は2024年1月15日（月）12:00～2024年2月10日（土）12:00までいつでも繰り返しご視聴いただけます。

### 【第 II 部】

- ・参加申込者にはZoomの招待メールを事前にお送りいたします。  
前日までにメールが届かない場合は、下記問い合わせ先にご連絡ください。  
（事前にZoomが利用可能か、ご自身でご確認いただくことをお勧めします）
- ・参加者は、2月10日(土) 12:30～13:00の間にZoom入室をお願いします。
- ・一般参加者（聴講者）の映像はオフ、音声はミュートの設定にさせていただきます。

※事前に配信する動画（オンデマンド配信）及びオンライン配信の録画、撮影、録音、ならびにそれらの再配布等を行うことを禁止いたします。

※お申込みの際、いただいた個人情報につきましては、個人情報保護関係法令等を遵守し、この催し以外の目的には使用いたしません。

## ■ シンポジウムに関するお問合せ先

NPOこめっこ（特定非営利活動法人 手話言語獲得習得支援研究機構）

担当：江浦・栗田

E-mail：symposium@comekko.org

TEL：06-6748-0084 FAX：06-6748-0089



こめっこHP



参加申込書（FAX専用 送り状不要） FAX：06-6748-0089

申込締切日 2024年2月3日（土）まで 申込日 年 月 日

ふりがな			
氏名			
連絡先	E-mail：		
	FAX：	TEL：	
所属先		職種 あるいは 立場	

※お申し込み後、3～4日以内に受付完了メールをお送りいたします。（年末年始12/28～1/4除く）  
完了メールが1週間経っても届かない場合は、お手数ですがご連絡ください。